

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	悪性腫瘍による胃流出路閉塞に対する治療として十二指腸ステントを留置した患者さん			
②研究課題名	悪性腫瘍による Gastric outlet obstruction に対する十二指腸ステントの治療成績の検討			
③実施予定期間	承認日 ～ 2020 年 12 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	石渡裕俊	所属	静岡がんセンター内視鏡科医長
⑥当院の研究代表者	氏名	金子淳一	所属	静岡がんセンター内視鏡科レジデント
⑦使用する検体・データ	患者情報などのデータ			
⑧目的	悪性腫瘍は時として胃流出路閉塞をきたすことがあります。胃流出路閉塞に対する治療として十二指腸ステントを用いていますが、治療後の改善率は60-90%とされており、ステント留置後にも症状の改善が得られにくい患者さんがいます。しかし、どのような方に治療の改善が得られないのかは分かっておりません。また、留置した十二指腸ステントが閉塞して症状が再燃する患者さんもいます。しかし、どのような患者さんの十二指腸ステントが閉塞しやすいかもわかっておりません。これらの疑問点を解決するために今回の研究を行います。			
⑨方法	電子カルテから患者さんの情報を調べさせていただきます。調べさせていただく内容は、現病名、進行度、パフォーマンスステータス（患者さんの元気度）、十二指腸ステントの径・本数・長さ・形状、十二指腸ステント留置前後の食事摂取スコア、十二指腸ステントの開存期間、合併症などです。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018 年 11 月 21 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長